

第24回全国健康福祉祭くまもと大会報告

【ねんりんピック2011(ふれ愛)熊本】2011年10月14日～18日

会場: 熊本県民総合運動公園 パークドーム熊本(屋内 砂入り人工芝 12面)
熊本県民総合運動公園 Bテニスコート(屋外 砂入り人工芝 6面)

参加チーム: 47都道府県 50チーム・政令指定都市 19チーム 総計 69チーム

試合形式: (1日目): 17ブロック各4チーム(1ブロックのみ5チーム)に分かれてリーグ戦を行う。
(2日目): 順位グループごとにトーナメント戦を行う。

試合方法: ダブルス3組3試合(男子70歳・女子60歳・男子60歳)4ゲームマッチ
(3ゲームオール後7ポイント先取タイブレーク、ノーアドバンテージスコアリング方式)

選手団: チームマリーンちば
監督: 敷根 陽一(選手兼務)
男子選手: 70歳以上: 猿渡 義郎・木本 文武・岡野 俊樹
60歳以上: 芦塚 利夫・敷根 陽一
女子選手: 60歳以上: 芦塚 敬子・中内 静江

結果:

予選リーグ(Jブロック4チーム 0勝3敗で4位)
第1戦 千葉市×(1-2) 滋賀県
第2戦 千葉市×(1-2) 佐賀県
第3戦 千葉市×(0-3) 山口県
(予選リーグ戦結果: 1位山口県、2位滋賀県、3位佐賀県、4位千葉市)

決勝トーナメント(4位グループ18チーム トーナメントで優勝)
第1戦 千葉市 (3-0)×山梨県
第2戦 千葉市 (3-0)×愛媛県
第3戦 千葉市 (3-0)×宮城県
準決勝 千葉市 (2-1)×福岡市
決勝 千葉市 (2-1)×浜松市

総評(監督:敷根 陽一)

テニス交流会に先立ち 総合開会式が10月15日(土)熊本県民総合運動公園陸上競技場(KKWING)で全競技選手9000名を集めて盛大に行われた。式典前のアトラクション・プロローグ「ようこそ!『水と緑と火の大地』、「スポーツパフォーマンス」、「武道パフォーマンス」、「書・アートパフォーマンス」に続いて常陸宮御夫妻 ご臨席の元 開会式が始まり、各旗入場、選手団入場、開会宣言など進行、また炉火点火は柔道の山下泰裕氏が務めた。選手団が移動した後、会場ではメインアトラクションが行われ、ハイスクール マーチングバンドや熊本の民謡メドレーの踊りなどで選手団、一般参加者を楽しませた。

テニス交流会予選リーグは翌16日、屋外と屋内に分かれて、千葉市チームは屋内のパークドーム熊本で試合を行った。このドームは多目的で使用されるため、地面にはいろいろなラインが引かれており、また照明は点灯されず外光にたよっていたが、薄暗い印象であった。残念ながら予選リーグは日ごろの成果を発揮できずに4位に甘んじた。翌17日 4位グループトーナメントは絶好の秋空の屋外コートで行い、千葉市チームは選手全員が予選リーグとは見違える動きで実力を発揮し、すべての試合をものにして優勝を勝ち取った。

大会期間中 多くのボランティアの方が、選手団のお世話をして下さいましたこと、大会役員のスムーズな運営に感謝したい。また宿泊ホテル内や大会会場内で他県、他都市の選手との交流、親善を深める機会を持てたことはよい経験であった。

平成23年秋季 千葉市ベテランテニス大会 戦績

2011/10/27

平成23年10月27日(木)、蘇我フクダ電子ヒルスコートで開催された。

種目	優勝	準優勝
男子60歳以上 複 (参加チーム:10)	篠塚 明夫(イースタン) 斉藤 績(イースタン)	敷根 陽一(アートヒル) 芦塚 利夫(稲毛フラワー)
男子65歳以上 複 (参加チーム:10)	橋村 真(CVTT) 石井 春明(CVTT)	堀内 幸雄(鷹の台) 小島 駿三男(鷹の台)
男子70歳以上 複 (参加チーム:10)	藤田 元良(鷹の台) 木本 文武(アートヒル)	深井 克彦(CVTT) 高村 乃武(グリーンウッド)
女子55歳以上 複 (参加チーム:5)	熊切 豊子(いなげフラワー) 武田 美鈴(いなげフラワー)	宇野澤 純子(CVTT) 高木 トモ子(CVTT)
女子60歳以上 複 (参加チーム:4)	今泉 光子(CVTT) 石井 千枝(CVTT)	高野 郁子(稲毛フラワー) 芦塚 敬子(稲毛フラワー)
女子65歳以上 複 (参加チーム:4)	佐々木多嘉子(CVTT) 井上 えい子(CVTT)	神馬 のり子(稲毛フラワー) 三好 信子(稲毛フラワー)
シルバー初心者 複 (参加チーム:3)	繁多 栄一 田崎 和子	西山 幹雄 大澤 治郎